

12.8 平和でこそ商売繁盛 武器も核兵器もいらない

太平洋戦争開戦から79年の8日、東商連婦人部協議会も加盟する母親大会連絡会は「武器はいらない 核もいらない 12・8平和を守る母親全国連鎖行動」を各地で行いました。戦時中の召集令状(赤紙)を模したピラを配布し、若者が赤紙一枚で戦場に送られた時代を「繰り返してはいけない」と訴えました。

東京では、日本母親大会連絡会と東京母親大会連絡会が有楽町マリオン前と御茶ノ水駅前前で行った。憲法9条を変えて日本を「戦争する国」にし

よつとする日本政府を批判し、改憲に反対する署名や核兵器廃絶を求める署名への協力を呼びかけました。

弁士に立った後藤和子副会長は、中国で従軍した自身のお父さんのことを話しました。「無口だった父が、知り合いの集まりで皆が楽しく歌っていたとき、戦時中の上官がつくったという軍歌を歌った。戦後から何十年も経っていたのに、歌詞も歌も見ずに歌い、哀愁に満ちたその歌から戦争の無残さと反戦への強い思いを感じた」と話し、

「私たちの信条は『平和でこそ商売繁盛。商売人が自分らしく商売できるようにも、戦争は繰り返してはいけない』と訴えました。」

署名に応じた男性



「良い一年になりますように 干支に願いをこめて色付け」

葛飾民商婦人部

11月9日に行なった絵手紙教室で来年度の干支・丑(うし)の置物に色付けをしました。個性あるカラフルな丑ができました。

毎年作成している絵手紙カレンダーもそれぞれ担当した月の分を持ち寄り、お互いに見せ合い「素敵ね」と褒め合いました。12月の絵

手紙教室では皆さんの作品12カ月分を製本して完成です。また販売もしたいと思えます。絵手紙カレンダーも1作ってから年賀状も描く予定です。

葛飾民商・石澤清子



俳句

石川貞夫選

傘寿なる宴の余韻冬夕焼け
大田区 山根 康子

「評」 やや地味な冬の夕焼けに八十歳の心を重ねる。

気づかずに通り過ぎや花八手
足立区 望月千恵子

「評」 地味が高くて咲く花八手。

若き日の解雇闘争石路の花
三鷹市 根岸 操

先客のどんぐりひとつ木のベンチ
大田区 馬場 恵子

師走七日南に浮かぶ屋の月
大田区 相馬 里子

冬の朝眠れぬ夜の文字乱れ
大田区 出川ひろ子

ジュースにす人参紅く澄みており
大田区 高橋 清美

山盛りの冬至かばちやに舌鼓
練馬区 片山 美子

＊他にも佳句あり。次回もぜひ健筆を！

【投稿規定】ハガキに3句以内。未発表に限る。住所・氏名・電話番号を明記のこと。締切は毎月第2月曜日。宛先は東京商工団体連合会「東京商工新聞」編集部。掲載者には図書カードを贈呈いたします。

読者の



営業と生活を守る運動を菅政権のG T キャンペーンが新型コロナ感染拡大の要因であり、無為無策の菅内閣への国民の批判が広がるのは当然です。営業時間の短縮要請には補償がセットでなければ、営業と生活を守ることはできません。政府の責任で直ちに実行することを求める世論と運動を上げようではありませんか。

(中央区 田辺七郎)

政府は国民の命を守れ 新型コロナに怒っています。それに対する政府

の対応にも命が大切な経済なのかと言いたいです。政府にきちんと補償させながら、この困難を乗り越えましょう。

(豊島区 金井喜久子)

12月号のパズルの答え ジョヤノカネ 次の方に図書カードを送ります。

石井宏和(江東区)
矢澤昇市(三鷹市)
村田 靖(西東京市)
敬称略



お楽しみ図書カードが当たる ザ・クロスワード No.136

ヨコのカギ

- 元日の朝の太陽
- ブラジルのカーニバルで有名な都市
- まわりがみな敵の意を..... 歌という
- 公道を走る陸上競技
- 88歳は米寿、77歳は?
- サケやマスの魚卵
- 獣を入れる囲い
- 目付き.....パッチリ
- えらい人.....伝
- 冬は熱.....とっくり?
- 白鵬・鶴竜などの名
- 新飲料などの試し飲み
- 戦後のベビーブーム期に生まれた.....の世代
- 飾り気がない
- 弓矢の標的
- 門松を飾っておく期間

タテのカギ

- 2本で一膳と数えます
- 爪を切りとる
- 庫のちよつがい
- でたらめ、悪宣伝
- 利子のことです
- 反対語はオフライン
- 人類初の動力飛行機を作った.....兄弟
- 挿絵画家・竹久.....
- 新年の子どもの楽しみ
- 前歯のことです
- 故郷をこう言うことも
- 風邪。流行性.....
- 機知に富んだ短い話
- フグ田サザエさんの実家の姓は?
-でしよの林修先生の良業は.....に苦し

【解き方】カギを解いてクロスワードを完成したら、二重ワクの文字をつまみつけて言葉を完成させてください。

差戻審判決から約三年 いまだ開かれず 全国之力で民商弾圧跳ね除けよう

全国連絡会 オンライン総会開催

2013年から続いている、岡山・倉敷民商の事務局員・小原淳さん、須増和悦さん、瀬屋町子さんを税理士法違反などとデッチ上げて逮捕した、「倉敷民商弾圧事件」の勝利をめざす全国連絡会が12月6日にオンラインで開催された。税理士の仕事を奪う、東京は東商連会館にも、会員互助組織である民商は当てはまらないと断じました。

講演後、弁護団の則武弁護士が裁判の状況について説明。「瀬屋さんの検定書資料が批判され、地裁に差し戻されたから、ほぼ3年が立つているが、いまだに検察



各地の支援の会の活動が報告され、最後に「来年は必ず裁判が行われる。必ず瀬屋さんの裁判を勝利し、小原さん・須増さん、瀬屋さんの不当判決の再審を勝ちとろう」と呼びかけられました。